

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご利用者様の身体機能や生活行為、認知機能面からアプローチした介護計画となり、入居前の生活歴や趣味・趣向、得意なこと、できることなどをより詳しくアセスメントした介護計画の作成が課題である。	ご本人のこれまでの生活歴から、具体的な短期目標を設定し、その人らしい暮らしができるような介護計画を作成する。一つ一つの目標が達成できたかどうか評価する。	担当職員が、ご利用者様お一人お一人とゆっくり話す時間を設け、ご本人の想いやどのような暮らしを望んでおられるかを把握する。また、その内容を職員間で共有し、介護計画に反映する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の開催が平日ということもあり、仕事などで出席することが難しいご家族様もおられる。会議の案内や会議録を全ご家族に配布し、広く周知していただく必要がある。	運営推進会議にできるだけ多くのご家族様に参加していただき、ホームについて知っていただく機会を設ける。オンライン参加や会議録の配布も行い、より開かれた会議とする。	開催案内や会議録の配布を全ご家族様に行う。会議では、ご家族様からのご意見も積極的に伺い、運営に活かす。休日や仕事終わりの時間帯での会議の開催も検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。